

平成26年度模型航空日本選手権

第39回 F3C ラジオコントロール・ヘリコプタ - 日本選手権要項

主催	日本模型航空連盟		
公認	(一財)日本航空協会		
開催	平成26年10月2日(木)～5日(日)		
会場	宮城県川崎町 アーベント専用飛行場		
種目	F3Cラジオコントロールヘリコプター		
規定	FAI 2014年F3C規定(含、平成26年統一見解)		
参加資格	日本国籍を有し、選手権期間中有効の模型飛行士登録者で平成25年度日本選手権者および6位までの選手と平成26年度地区予選通過者		
選手権委員長	日本模型航空連盟	会長	落合 一夫
競技委員長	R/Cヘリコプター委員会	委員長	酒井 堯之
副委員長	〃	副委員長	菅木 紀代一(フィールド担当)
副委員長	〃	委員	川村 全佑(現地運営担当)
陪審員	日本模型航空連盟	理事長	廣瀬 春信
競技役員	日本模型航空連盟	会員	
世界選候補	2015年F3C世界選出場候補選手は2014年に規定変更があるため本平成26年度選手権の成績と平成25年度日本選手権の成績を参考にして上位選手から選抜、または実技選抜会を開催して選抜する予定。		
参加費	選手¥52,000 - 助手¥20,000 - 参加費は宿泊費を含みません。(宿泊はフリーです。各自で予約のこと) 3,4,5日の昼食を含む。(今年度は懇親会を行わない。) 参加費は申し込み受理後、理由のいかんにかかわらず返還しない。		
参加機数	平成26年度連盟シール貼付の1号機、2号機の2機とする。		
使用周波数	国内法により使用許可されている周波数。 1号機、2号機に共通する周波数であること。 申し込み受理後の周波数の変更は認めない。また競技運営上周波数を指定する場合がある。 2.4GHzの使用を推奨する。但し日本国内認定のものに限る。		
騒音規制	FAI規定による。 スタート・サークルでの測定値が85dB A以上の場合と上空飛行時に審査員の 5分の3が騒音レベルが高いと判断した場合は素点数の3%を減点する。 87dB 以上は飛行出来ない。		
燃料規制	環境配慮のため本年度も JMA認定シール貼付のエコロジー燃料を使用しなければならない 燃料の抜き取り検査をすることもある。		
機体について	機体重量は燃料、電池を含み6.5Kgまで。 演技終了後は機体は手持ちで運搬しなければならない。 スタートサークルからヘリパッドまでは飛行、あるいは手持ちで運搬することが出来る。 電池電圧は最高51ボルトまで。 ICエンジン排気量は125cc以下。 <u>ジャイロについては予め演技操作のプログラムをしたもの、および位置、高度をロック出来るものは使用できない。</u>		
競技方法	3日 予選第1ラウンド 42名 スケジュールP 4日 予選第2ラウンド 42名 スケジュールP 2回の公式予選飛行のうち、ベスト1ラウンドの成績により上位15名が 決勝ラウンドに出場する。 5日 決勝第1ラウンド 15名 スケジュールF 決勝第2ラウンド 15名 スケジュールF 順位の決定: 16位以下は予選のベスト1ラウンドの成績で順位を決定する。 上位15名は予選のベスト1ラウンドのスコアをノーマライズしたものを1個としてカウントし、 決勝ラウンド2個の合計3個のスコアよりベスト2個のスコアを合計して選手権者および15位までの 順位を決定する。 6位までの選手には平成27年度選手権のシード権が与えられる。 予選日2日の内、天候不良で1日しか競技が出来なかった場合、予選は1ラウンドのみとする。 計算はすべてそのラウンド毎に1000分率を適用する。 もしすべての公式飛行が行えなかった時は次のとおりとする。		

予選1ラウンドのみ行った場合 1ラウンドのスコアで決定。
決勝1ラウンドまで行った場合予選のベストスコアと決勝1ラウンドの内のベストスコア。

損害賠償 人、家畜、土地、建物、その他の物件に対し、競技その他により損害を与えた場合は、当該会員が全額を負担する。

参加申込方法 所定の参加申込書(郵便振替用紙)に必要事項を記入し参加費を振り込むこと。
参加申込書に必ず使用燃料名、ジャイロ名(メーカーおよび型番)を記入すること。
使用周波数(バンド数と周波数の両方)およびJPN登録番号の記入漏れがあった場合は受理をしないのでご注意ください。
申込手続き完了後の参加費は理由の如何に関わらず返却しない。

参加申込期日 平成26年7月25日(金)厳守(当日消印有効)までに申し込むこと。
期日までに申込手続きを完了しなかった場合は補欠を繰り上げる。

参加受理 確実に参加申込を行った会員には、参加受理書を送付する。
選手は10月2日(木)17:00~17:30の受付時間内に役員宿舎(ホテルレオパレス仙台 - 仙台市宮城野区榴岡4-6-28 Tel-022-706-0001)に送信機を持参の上、出頭し参加受理書を提示、機体仕様証明書を提出し受付を完了すること。
機体仕様証明書を提出の際に全ての項目が記入されていない場合は参加受付をしない。
時間内に受付を完了出来なかった選手は参加を取り消される。

機体検査 競技中、全員を対象に検査を行い、この検査に不合格の場合は、それ以前の記録はすべて無効となる。ジャイロの検査をおこなう。

ホスト、会場協力 東北RCヘリコプター協会 アーベントラジコンクラブ

役員宿舎 ホテルレオパレス仙台 Tel-022-706-0001

選手宿舎 フリーです。各自で予約してください。

電動機で参加する選手は各自で消火器を用意すること。消火に要した費用は該当選手が負担すること。

参加選手はJAA R/Cヘリコプタ - 技能証C級以上の資格が必要です。参加申込書に 技能証番号を記入して下さい。

参加選手は閉会式が終了するまで参加しなければならない。

正当な理由無く途中で棄権、退場し、閉会式に出席しない選手には次回の選手権への参加を認めないことがある。

平成19年から選手権および予選の競技場内(駐車場を含む)でのアルコール飲料の飲用は禁止されました。違反者は参加を取り消されます。